

町田市訪問看護ステーション連絡会

2017年度 事業報告書

(目的)

本会は、町田市内において訪問看護サービスを提供する事業所のネットワークをもって構成し、訪問看護サービスにおけるケアの質の向上及び法令遵守など適正な運営を図りながら、共に成長する機会をつくり市民の福祉向上に寄与することを目的とする。

(事業)

本会は、次の事業を行う。

- (1) 訪問看護事業所が必要とする情報の提供及び交換
- (2) 訪問看護業務技術向上及び職業倫理等に関する研修
- (3) 町田市におけるネットワーク支援に関する活動
- (4) その他、前条の目的に資する活動

(会員)

本会の会員は、以下の者とする。

- (1) 正会員…町田市内で開設している指定訪問看護事業所で所定の会費を納めた事業所とする
- (2) 賛助会員…本会の目的に賛同する個人

(入退会)

本会の会員になろうとする者は、所定の入会届を事務局に提出しなければならない。また、退会しようとする者は、退会届を事務局に提出しなければならない。

(会費)

会員は、一般社団法人町田市介護サービスネットワークが定める年会費を納入しなければならない。

- | | |
|---------------|---------|
| (1) 正会員 1 事業所 | 5,000 円 |
| (2) 賛助会員 | 1,000 円 |

2. 会費を1年間延滞した者は、前条の規定にかかわらず退会したものとみなす。

(役員)

本会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 2名

(役員選出及び任期)

役員は、総会出席正会員の過半数の互選により選出し、任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

2. 役員が所属する事業所において異動等により任期中途で職務継続が困難となった場合、役員会にて出席役員の推薦をもって交代することができる。

3. 副会長は会長が指名する。

(連絡会)

連絡会は、役員及び会員で構成する。

2. 総会は会長が招集する。ただし、会長が招集できない状況にある場合は、副会長が職務を代行する。

3. 総会は、年1回とし、会長もしくは役員会が必要と判断した場合、臨時に開催できる。

4. 役員会は、年3回以上とする。

5. 全体会は、年3回以上とする。

6. 規約の変更・役員改正は総会出席正会員の過半数をもって成立する。

(会計年度)

本会の会計年度は、4月1日に始まり、3月31日に終わる。

(事務局)

本会の事務局は、一般社団法人町田市介護サービスネットワーク町田市介護人材開発センター内に置き、事務担当役員を中心に役員会と連携して職務を遂行する。

2017年度活動報告

1. 総会（5月11日）

会員35ステーション、総会出席ステーション27事業所。

総会にて下記の内容が決議された。

- 会長：岩本智子、副会長：山本浩美、副会長：刑部登志子で今年度ステーション連絡会の進行、とりまとめを行っていく
- 書記は、三役、他職種交流会・勉強会・事例検討会の担当ステーション以外の方々に持ち回りで行う。議事録は事務局へメールで送り、事務局が各ステーションに配信する。
- 定例会⇒6月・9月・11月・1月・3月
- 他職種交流会 ⇒7月（きらら、ペンギン、ハロー、ティエル）
- 研修 ⇒10月（わかば、あゆみ、まちきた、ビーケアーズ）
- 事例検討会 ⇒2月（タツミ、悠々園、リハビリらんど、ぽかぽか）
- ステーション情報誌について、今までと同様発行するが、スタッフの数など流動的なため、書面の内容について検討必要。内容を再構成し、各ステーションへメール送信。揃い次第印刷予定。情報誌の依頼があった場合（町田市以外の病院など）は定例会で意見、確認後、送付していく。データ管理は事務局で行う。
- 奇数月の定例会の時には、情報交換やステーション全体での取り決めなど、話合いの時間としていく。

2. 訪問看護連絡会の他職種交流

場所 町田市医師会館

日時 7月13日16時から17時

内容 ディベートを通して一言の持つ意味の実感・代わった立場を体験
意見交換・ディスカッション、プチ講習会何を実施。

参加職種

- 町田市保健所
- 町田市高齢者支援センター・あんしん相談室
- 町田市MSWの会
- 町田市ケアマネジャー連絡会
- 町田市訪問介護事業者協議会
- 町田市通所事業所連絡会
- その他、高齢者に関わる事業所
- 町田市訪問看護ステーション連絡会

参加人数

- 町田市 3名
- 町田市高齢者支援センター 25名

- 町田市ケアマネジャー連絡会 5名
- 町田市訪問看護ステーション連絡会 36名
- その他 17名

➤ 合計 86名

- ・感想・多職種交流が楽しくおもしろい。もう少し時間があってもよい。
- ・顔のみえる、気軽に相談しあえる、連携、共働できること。
- ・他職種の方とお会いする機会があまりないため、仕事とはあまり関連のないことでも会話でき良かったです。ありがとうございました。

3. 勉強会

場所 町田市医師会館 参加人数 19名

日時：10月12日16時から

講師：・ 式典コスギさまより ・ 東典礼さまより

内容：「葬儀屋さんと考えるエンゼルケアと葬儀までの流れ」

4. 事例発表会

場所：町田市医師会館 参加人数 75名

日時：2月8日14時～17時

内容：症例発表「右足人工関節に対する歩行動作改善による疼痛の軽減」

ぽかぽかりハビリ訪問看護ステーション PT 川野 陽太郎

症例発表「多職種連携による生活立ち上げ支援の成功例」

ハロー訪問看護リハビリステーション 看護師 椿 美生

事例検討「病識のない利用者に対するアプローチを考える」

アロハナースステーション 看護師 齊藤 友美

事例検討・グループワークと発表

在宅ケア用品の紹介

講評：町田市いきいき生活部介護保険課担当課長 小山 一登紀 様

町田市ケアマネジャー連絡会 会長 齋籐 秀和 様

5. 町田・安心して暮らせるまちづくりプロジェクト

第8回多職種連携研修会「高齢者の運転について」

場所：町田市庁舎

日時：9月2日14時～17時

内容：グループワーク参加者として5名参加

第9回多職種連携研修会「住み慣れたわが家で自分らしく生きたい

～市民みんなで支える在宅療養～」

場所：市民フォーラム 3階ホール

日時：3月3日14時～16時

内容：市民に向けて、在宅での医療・介護サービスについて知ってもらう

講話・寸劇・パネル展示を実施
参加者は寸劇・訪問看護役として参加

6. 町田市介護事業者合同交流会参加

場所：ベストウェスタンレンブラントホテル東京町田

日時：6月24日 18時30分より21時

【担当会員による外部連絡会等への出向】

- ・町田・安心して暮らせるまちづくりプロジェクト
2名（2017年度・医師会・鶴川ひまわり）
年4回木曜日 協議会 医師会館 19時から20時30分まで
年2回土曜日 多職種連携研修会 懇親会
- ・認知症施策推進協議会
1名（2017年度・ジャスミン）
- ・町田市地域密着型サービス運営委員会
1名（2017年度・ぺんぎん）
年2回
- ・介護保険審議会
1名（2017年度・医師会）
年2回
- ・町田市介護サービスネットワーク運営委員会
1名（まちだ正吉苑）
年2回の会議（5月・2月の午後、グランハート町田）
年1回アクティブ福祉の実行委員会 夕方
年1回アクティブ福祉 in 町田実行委員・救護班として参加
- ・町田市介護保険事業者合同連携会議
年1回 連絡会副会長が参加。（2017年度・ゆい玉川学園）

以上